

「日向台病院で行う診療情報を用いた研究」のお知らせ

<この文書を読むにあたって>

日向台病院では、東京理科大学と協力して以下の研究を行います。本研究の対象者に該当する可能性のある方で研究への参加を希望されない場合、又は研究についてより詳しい内容をお知りになりたい場合は、遠慮なくこの文末に記載された連絡先までお問い合わせください。なお、今回の調査は、東京理科大学の「人を対象とする生命科学・医学系研究に係る倫理審査委員会」の審議に基づく学長の許可を得ています。

1. 研究の名称

精神科患者の入院状況の季節変動に関する検討

2. 研究の目的

医療保護入院あるいは措置入院で入院する患者の入院状況の季節性を明らかにします。

3. 研究の対象者

2019年4月から2024年3月までの5年間に日向台病院に医療保護入院あるいは措置入院で入院された方。

4. 研究の方法

①2019年4月から2024年3月までに日向台病院に医療保護入院あるいは措置入院で入院された方の情報を「医療保護入院者の入院届」（医療保護入院の場合）あるいは「措置入院に関する診断書」（措置入院の場合）より取り出し、月ごとの人数を集計します。この時点で個人が特定できる情報は含まれません。

②日向台病院で取り出し、集計した月ごとの人数のデータを、東京理科大学薬学部にて解析します。

5. ご提供いただく情報と利用目的

本研究では患者様の入院時に日向台病院が作成した「医療保護入院者の入院届」あるいは「措置入院に関する診断書」から、「年代」、「性別」、「病名」、「入院時の精神症状」、「重大な問題行動」の情報を取り出し、月ごとに集計した人数の情報として研究に用います。これらの情報はその他の個人情報とは結びつけることはせず、本研究でのみ使用します。

6. プライバシーの保護について

本研究で取り出し集計した情報には個人を特定できる内容は含まれておりませんが、情報の管理は東京理科大学が責任をもって行います。その際、情報が漏れることのないよう十分留意します。

7. 本研究の資金源と企業・団体等の関与

本研究は東京理科大学から研究室に配分される教員教育研究費を用いて行われます。なお、研究責任者が日向台病院で内科医師として働いていることについても、東京理科大学利益相反委員会に報告を行っています。

8. お問い合わせ先

研究責任者：東京理科大学薬学部 准教授 鈴木立紀（日向台病院 内科）

電話：04-7121-1501（内線 6504）

日向台病院研究責任者：精神科 医師 森田睦郎

2023年9月